

日ト発第117539号

令和 7年 4月 8日

会 員 各 位

一般社団法人日本トンネル技術協会

事業委員長 入 江 健 二

公印略

令和7年度施工体験発表会発表者募集のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

恒例のトンネル工事に携わっている現場技術者による施工体験の発表希望者を下記のとおり募集致します。わが国のトンネル施工技術発展のため、奮ってご応募くださるようご案内致します。

なお、発表者の意欲向上と発表会のレベルアップを図るため、平成19年度より表彰制度を導入しております。また、平成29年度から40才未満の発表者を対象とした奨励賞も導入していることを申し添えます。

敬具

記

1. 募集テーマ：

①第96回施工体験発表会（山岳部門）

「様々な課題にチャレンジした山岳トンネルの建設およびトンネルリニューアル工事」

－創意工夫、生産性・安全性向上、働き方改革－

昨今の山岳トンネルを取り巻く状況は、働き方改革が求められる中、生産性向上を目指した自動化、省人化への取り組みや、切羽等での災害防止を中心に更なる安全性向上への取り組みが進められており、新設工事だけではなく、補修・補強工事やリニューアル、改修工事も注目されています。このような課題への対応を含め、様々な幅広い施工体験を募集します。

②第97回施工体験発表会（都市部門）

「輻輳した市街地でのトンネル・地下構造物の新設・改造」

－デジタル技術の活用、環境配慮、支障物処理－

近年は機械化施工やデジタル技術の活用が施工に取り入れられていることに鑑み、トンネルのほか各種地下施設も含めた地下構造物の築造工事、改良工事も含む分かりやすいテーマとし、様々な幅広い施工体験を募集します。

2. 開催日 ：第96回（山岳部門）：令和7年10月7日（火）

第97回（都市部門）：令和7年10月8日（水） 両日ともに終日開催を予定。

3. 開催場所：機械振興会館 B2階ホール

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 一般財団法人機械振興協会

4. 発表方法：1人あたり20分（発表15分、質疑応答5分）、パワーポイントによる発表。

5. エントリー方法：発表者エントリーシートにご記入の上、メールにより下記担当者までご提出ください。

一般社団法人日本トンネル技術協会 施工体験発表会 発表者担当：吉田

Mail：s-yoshida06@japan-tunnel.org Tel：03-3524-1755

6. 各種提出期限

・エントリーシート：5月28日（水）まで
エントリー結果は6月6日（金）までにメールで通知します。

・論文：8月6日（水）まで

・発表資料：9月24日（水）まで

7. その他

- ・本発表会では、リモートによる発表方法も可能です。ご希望される場合には、エントリーシート提出時にお申し出ください。
- ・発表時間の都合上、エントリー多数の場合には論文のみを掲載させて頂くことがあります。
- ・本発表会における発表者としてのお申し込みには参加費は不要です。発表会終了後、「発表」証明書をお渡しいたします。
- ・CPD等の認定単位取得のための「受講」証明書が必要な方は、別途、受講申し込みが必要です（参加費有料）。なお、継続教育、学習制度に関するお問い合わせは、提出先の各先団体にご確認ください。